

[解答にあたって]

構文的にはやさしいのですが、医療分野で良く用いられる言い回しがあります。医学用語は通常の辞書（日本医学会 医学用語辞典—英和— 南山堂）および専門的な用語は各学会の発行の用語集で訳せます。インターネット検索でも訳せます。しかし、通常の言葉や暗黙の内に了解される言葉があります。この辺を習得するには弛まざる努力が必要です。

[訳出のポイント]

stroke 脳卒中 (nonfatal MI, myocardial ischemia, and stroke 非致命的な心筋梗塞、心筋虚血、脳卒中など)

attack 発病、発作 (attack rate 罹患率、発症率: The highest attack rate was observed in children younger than 5 years. 発病率は、5歳以下の児が最も高かった)

associate with 関連する、ともなう (sleep apnea is associated with systemic hypertension in men - 関連する)

accident 障害、発作 (cerebrovascular accident 脳血管障害、発作)

result 結果、成績 (the results of surgery for active endocarditis 活動性心内膜炎に対する手術成績:

mortality results 死亡率に関する成績)

small 幼少の、細径の、細い (all but two small children 幼少児2名を除き全例に: small ions 小分子のイオン: small bacterial overgrowth occurs during therapy.

burst 破裂する (the appendix bursts 虫垂が破裂する、穿孔する)

block 遮断する、足台 (= step)、閉塞 (a technique that blocks off part of the duodenum 十二指腸の一部を遮断する方法: blocked stent スtent閉塞)

lack 欠乏 (lack of the enzyme 酵素欠損: a lack of insulin secretion インスリン分泌不足:

die 死亡、壊死 (the cells die 細胞壊死)

numbness 痺れ感、異常感覚

difficulty 困難 (respiratory difficulty 呼吸困難)

occur 発症する、発生する (chickenpox occurred. 水痘が発症した)

individual 患者、個人 (sexual contact with infected individuals 感染者との性交渉: response varied between individuals 反応には個人差があった)

radiate 放散する、関連する (colicky flank pain radiating to the groin 鼠径部へ放散をともなう側腹部の疼痛、鼠径部関連痛をともなう側腹部痛)

dilatation 拡大、拡張 (pelviccalyceal dilation 尿細管の拡張: dilated cardiomyopathy 拡張型心筋症)

relief 改善 (回復—もと通りになる、快復—病気が直る。これに関連した言葉としては、寛解、緩解)

【翻訳例】

脳卒中、心臓発作、動脈瘤は、高血圧や動脈硬化と関係する。脳の小血管が破裂したり、あるいは塞栓により閉塞したりすると、脳卒中とも言われる脳血管発作が起こる。酸素が欠乏すると脳の一部が壊死に陥り、麻痺や死を招く。脳卒中の前触れとして、手や顔面の痺れ感、口語障害、一過性の片側の視力障害などがみられる。心筋の一部が酸素欠乏となると、心臓発作といわれる心筋梗塞が起こります。冠動脈の一部が閉塞すると、狭心症に見舞われ、左腕に放散する痛みを感じます。ニトログリセリンあるいはその類似薬により血管を拡張させ、疼痛を緩和します。血栓塞栓症などにより、冠動脈が完全に閉塞すると心臓発作が起こります。